



園だより

春の暖かい日差しが心地よい季節になりました。子ども達の遊び姿も軽やかになりプランターの花も春を感じ、公園の木々も芽を出し始め園全体が温かい雰囲気包まれているようです。ぱんだ組さんは1ヶ月後は卒園です。コロナ渦での園生活でしたが、この一年間たくさんの事を経験した子どもたちは心身共に成長しました。4月から新しい生活が始まります。自信を持って送り出してあげたいと思います。進級組さんもたくさんの経験をしながら共に成長していけるよう計画中です。保護者の皆様のご協力とご理解に深く感謝申し上げます。

3月生まれのお友達

おたんじょうびおめでとう!

3月の予定

- | | |
|-------------|---------------|
| 1日(水) 身体測定 | 14日(火) 誕生会 |
| 3日(金) ひな祭り | 23日(木) 卒園の会 |
| 8日(水) お別れ遠足 | 25日(土) 在園児懇談会 |
| 10日(金) 避難訓練 | |

今月のうた

うれしいひなまつり 春がきた
思い出のアルバム にじ

今月のたいそう

はとぼっぼ体操

お知らせ

3月23日に、ぱんだ組さんの卒園の会を行います。保育の一環として行いますので保護者の方の参加はありません。ご了承ください。

こどもの様子

2月3日に節分の会を行いました。1月下旬から豆まきの歌や絵本で節分に興味を持っていた子どもたち。特にぱんだ組の子たちは『がんばってまめなげるの!』『ぱんだぐみさんだからなかないよ!』と頼もしい言葉が聞かれました。そして当日、節分の由来のお話や歌を歌い、それぞれのかわいい鬼の帽子をかぶったところに鬼が登場!やはり怖そうな顔をしている子が多かったですが、それでも宣言通りに一生懸命豆を投げているぱんだ組の子に続いて、りす組の子たちも保育者と一緒に頑張る前に出て豆を投げることができ、鬼を退治することができました!みんなの頑張りで悪い心がなくなった鬼と最後には仲良く握手をしたり写真を撮ったりして、楽しく会を終わることができました。子どもたちの頑張りにこちらも感動すら覚えた豆まき。おやつには恵方巻ロールをみんなで食べ、今年一年健やかに過ごせることを願いました。

自分から伸びる子どもになるスゴ技

(てい先生の子育て〇×図鑑より)を紹介します。

•子どもは日々チャレンジの連続「自己肯定感」が高いほうが大きく成長できる。

自己肯定感とは

自分自身に自信がある。しかも根拠のない自信がある(例)お名前の前に「大好きな」「大事な」という言葉を入れる。「大好きな〇〇ちゃん朝だよ~」「大事な大事な〇〇くん保育園に行くよ~」

→無条件で愛されている体験が出来る。

お片付けが出来ない

お片付けは一個から

まずは簡単にできる約束をして「守れたね!」と褒める。「わ~お約束守れたね!ママ嬉しいな!」簡単な約束であっても「守れた」成功体験は大きいです。